

特集

壁面の表現

壁についての断章 横山正

壁面の遊戯

風を含み、光を吸い込み、人を誘う壁
6つの開口をもつ1枚の壁
壁面の造形を強調する光と影と色

壁面収納デザイン術

蔵書壁の回廊と列柱のバランス美
構造体として機能する本の壁
立ち姿が美しい両面使いの間仕切り壁

絵でみる壁のしくみ 丸谷博男

壁面を収納スペースにかえるシステム収納家具

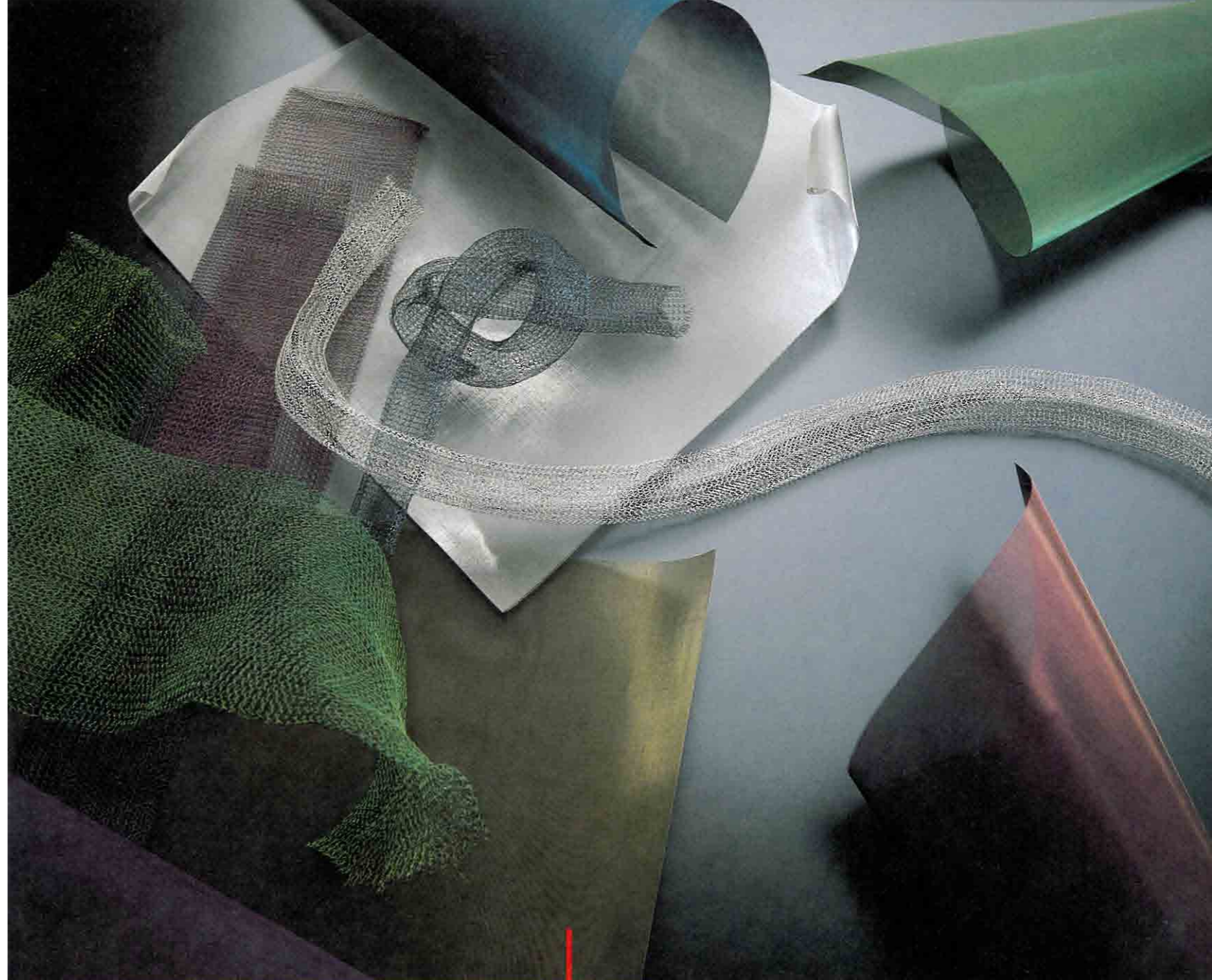
新連載

老後の住み方・暮らし方・高齢者住宅の設計者に女性が多い・理由
素材の素顔・せこうボード

巻末付録

新・壁紙事典

紙壁紙/木質系壁紙/織物壁紙/ビニル壁紙/無機質壁紙
エコロジーの視点から、これから望まれる壁紙とは
壁紙施工のチェックポイント



MATERIAL & DESIGNER

写真 浅川敏

ステンレスの布

「ステンレスの布」というのが、強くて、丈夫で、しかも、柔らかい、扱いやすい、素材なので、加工には神経を使わなければならない。

このようなエルフェューロの特性を考えた上で、インテリアデザインに取り入れてみた。光を通し、人の気配を感じさせながら、ショップと通路を隔てるパーティションに用いた。表側にはリボンタイプを、裏側にシートタイプを使ったが、その加工がなかなか難しく、最終的に椅子張り職人に頼むこととなった。

50ミクロンという髪の毛の半分の細さのステンレス繊維を織った「エルフェューロ」は、金属の無機的な光沢を放つ透透性のある薄い布、といった感の新しい素材。シートタイプより太い繊維で、リリアンのように筒状に編んだりボンタイプもある。7色ある美しい色合いは、塗装ではなく、薬品につけて電気分解し、表面を酸化させて色づけているので色褪せの心配はない。問い合わせは、アベル 03-729(92)5401

「金属でありながら、見た目はまるで布」という二面性が「エルフェューロ」の大きな魅力だろう。金属特有のクリアさ、シャープさがいい。はつとするような、エロチックな美しさがある。太陽光や照明など、光によって微妙に色合いを変えていく。

そして不燃である点も大きな特徴だ。ショップデザインでは不燃であることが絶対条件となるが、これまでのものでは、彩りやときめきがないことがあった。エルフェューロは、色彩、透過性など私の求めるイメージと、不燃であることを兼ね備えた数少ない優れた素材だ。

しかし、もちろん難点もある。同じ色でも幅があつて、できあがって見ないとわからないこと、加工が少々やつかいということだ。エルフェューロは、はさみで簡単にカットできると手跡が残ってしまう

うぐらゐ柔らかく、さらにいったん皺がつくとその折り皺は残ってしまう。柔らかくて硬い、扱いにくい素材なので、加工には神経を使わなければならない。